

シングルマザーの経済的自立に向けた資格取得・就労支援事業「結」

特定非営利活動法人オカヤマビューティサミット × こども福祉課

事業の内容

目的：子育て中のシングルマザーを対象とし、短期間でのエステ技術習得・就労支援を実施し、仕事と育児を両立しやすい環境を整え、ひとり親家庭の経済的自立を図る。

対象：児童扶養手当受給世帯のうち中学生を持つ保護者

方法：エステ技術習得のための講座及び就労支援の仕組みづくり

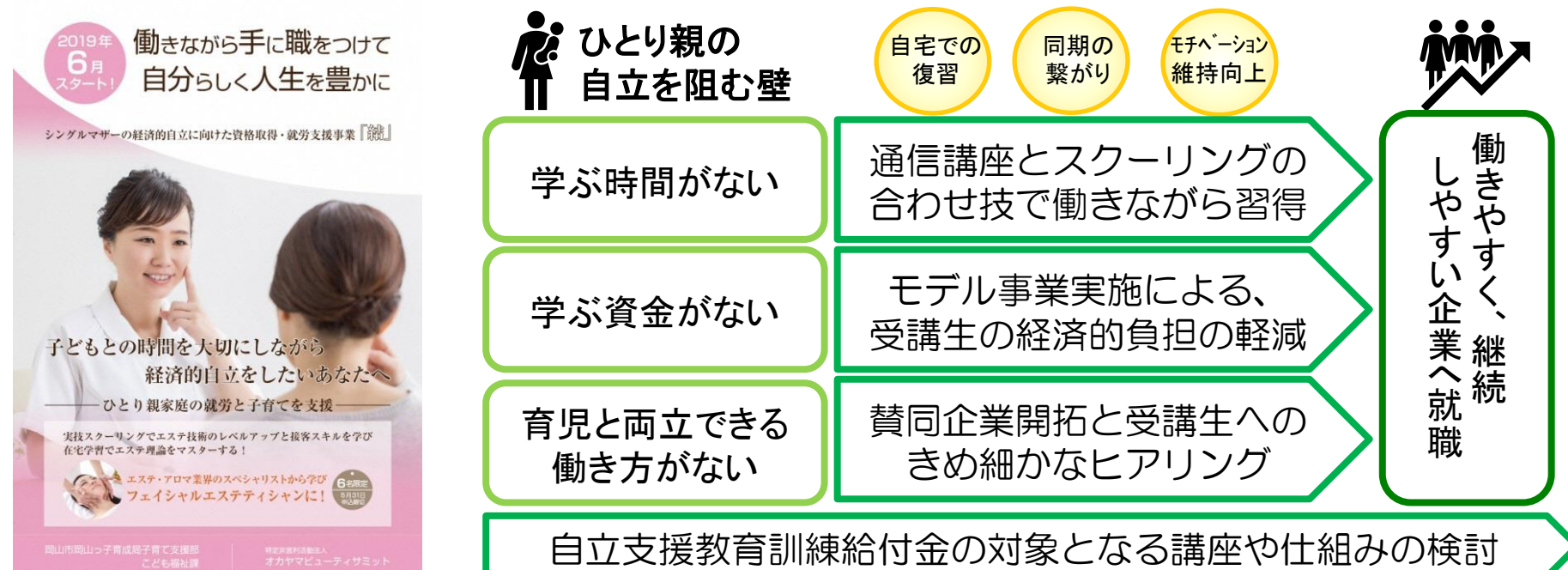
①技術習得のための講座の企画・運営

通信とスクーリングによる講座を実施し、働きながらの資格取得を可能とする。

②受講生への就労支援

本事業への賛同企業の開拓と共に、受講生に対して個別面談などを実施。

企業と受講生双方へのアプローチにより、ミスマッチを防ぐ。



● シングルマザーの就労や講座に対するニーズ把握

- 岡山市からの広報により、受講生定員6名に対し、18名の応募があり、一定の需要があることが分かった。
- 企業102社に投げかけ、9社から求人があった。企業との情報交換などを通じて、シングルマザーの雇用について、前向きな姿勢であることが分かった。

講座 最終試験結果 (2020年1月18日現在)

- 受講者合格 …………… 5名
- 受講辞退者 …………… 1名(2019年8月)
- 実技スクーリング …… 参加率 88%
- 受講者知識ミニテスト …… 合格率 91%

● 協働実施により生まれた成果

- 岡山市からの広報により、必要とする当事者に、的確に情報を届けることができた。
- ももたろうまつりに出店し来場者へのハンドマッサージを実施することで、受講生の学習意欲が高まった。また同時に、取組の普及啓発にも繋がった。

● 課題

- 企業と受講生/修了生それぞれのニーズを踏まえた上での、講座や就労支援方法の改良
- チャレンジサロンの稼働率向上による財政基盤整備と、さらなる普及啓発
- シングルマザー自身が福祉的課題（精神疾患や障がい等）を抱えている場合の支援体制の検討

—今後の展開—

- 自立支援教育訓練給付金事業の適用を受ける講座基準の検討と作成
- チャレンジサロン(※)の活用による、就労支援講座の自立運営に向けた体制整備 (※受講生の実践研修のためのサロン)

事業の成果と課題